

におい移りがしにくい IH対応土鍋

1-2人用 約1500 mL

2-3人用 約2200 mL

3-4人用 約2700 mL

取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
また、すぐに取り出せるところに大切に保管し、必要なときにお読みください。

取扱い上の注意

本紙では誤った取扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。
マークの意味は以下の通りです。

⊗禁止 してはいけない内容です。Ⓛ実行しなければならない内容です。

△注意 軽傷を負うおそれ、または製品が故障することが想定される内容を示しています。

使用前

- ⊗本製品は陶磁器です。落下や転倒等の強い衝撃や、無理な力は加えないでください。破損するおそれがあります。特に底は薄くつくられていますので、お取り扱いには十分ご注意ください。
- Ⓛご使用になる前は、必ず各部に不具合がないことをご確認ください。
- Ⓛ亀裂や破損等の異常がある場合はご使用をおやめください。
- Ⓛご使用前に食器用中性洗剤などで洗浄してからご使用ください。※この土鍋は、吸水をほとんどしないため、使い始めに「目止め」をする必要はありません。
- Ⓛ200Vで使用の際は、火力調整を必ず「中」以下でご使用ください。IH調理器の機種によっては調理できないものや、調理器を破損する場合があります。
- 本製品はオールメタル対応型IH調理器ではご使用いただけない場合があります。
- Ⓛお手持ちのIH調理器具がオールメタル対応機種であるかどうかについては、IH調理器具付属の取扱説明書をご確認ください。

使用中

- 料理中に「ブーン」「ジー」といった音がすることがありますが、異常ではありません。鍋の位置をずらすか置き直すと止まることがあります。
- 発熱体に吹きこぼれた煮汁や醤油等の汚れが付着すると、断線の原因となりIH調理器で使用できなくなる場合があります。
- 本製品は製品特性上、他素材の鍋に比べて沸騰まで時間がかかる場合があります。また、IH調理器具を使用した場合は、ガスコンロにくらべより時間がかかる場合があります。
- ⓁSiセンサー付きガスコンロで使用できない場合は、Siセンサーを解除し充分注意しながらご使用ください。
- Ⓛ鍋はIH調理器の真ん中に置いて使用してください。ずらして置いた場合、局部的に異常過熱し危険です。また鍋や発熱体の破損の原因となります。
- ⊗加熱後の発熱体部分には、素手で絶対に触らないでください。
- Ⓛ鍋に触れる際には、必ずミトンなどを使用し、ヤケドにご注意ください。加熱中や加熱後は、鍋本体及び、取っ手の部分や蓋のつまみ部分も熱くなります。
- ⓁIH調理器での加熱後は、鍋裏面の発熱体部分が特に高温になります。テーブルなどに置く際には、耐熱性の高い鍋敷き(金属製・木製・陶器製)を鍋の高台部分に接するようにしてください。なお、木製・コルク等の鍋敷きは焦げる場合がありますのでご注意ください。
- ⊗紙や布など可燃物の上には置かないでください。
- ⊗鍋の空だきや急冷はしないでください。鍋や発熱体の破損の原因となります。
- ⊗IH調理器カバーのようなものは使用しないでください。鍋の温度検知が正確にできなくなり、非常に危険です。シリコンゴム製や樹脂製のIH調理器カバーの場合溶けるおそれもあります。
- ⊗ふちまで水等を満たした状態で使用しないでください。ふきこぼれ、ヤケドの原因となります。
- ⊗炒め物や焼き肉、天ぷら等の油料理には使用しないでください。万が一目に見えないひびが入っていた場合、火災の原因となるおそれがあります。
- Ⓛ調理物が底に焦げつかないように、調理器の火力を調整し、よくかき混ぜてご使用ください。焦げつきを繰り返しますと発熱体の破損の原因となります。
- Ⓛオープンでご使用になる場合は、蓋を外してご使用ください。急な温度上昇により、破損するおそれがあります。
- ⊗酸性の液体(酢、ドレッシング等)を入れ長時間放置しないでください。変色するおそれがあります。

使用後

- 鍋の中に長時間料理を保存したり、鍋を水の中に浸けたまま放置しないでください。変色するおそれがあります。また水を含んだまま空だきをしないでください。破損の原因となります。
- ❗ご使用後は食器用中性洗剤で洗浄し、よくすすいだ後本品を逆さまにし、しっかりと乾燥させてから保管してください。発熱体をキズつけないよう、柔らかいスポンジをご使用ください。
- 洗浄の際、研磨剤入りのスポンジ、金属たわし、クレンザー等は使用しないでください。表面をキズつけ、本品が破損するおそれがあります。
- 食器洗い乾燥機は使用できません。発熱体が劣化する原因となります。
- 長く水に晒したり、浸け置きしたまま放置しないでください。変色するおそれがあります。
- 調理した食材を入れたまま保存しないでください。変色するおそれがあります。

発熱体の破損について

- 使用頻度や年月に関わらず、使用状況によっては鍋裏面の発熱体が破損し、IH調理器で使用できなくなる場合があります。取扱説明書に従わない使用方法で起こった不具合には、ご相談に応じかねますのでご了承ください。
- 発熱体は、本体外側底面に焼き付けてありますので、取り外して修理することはできません。
- 発熱体が破損すると亀裂が入る場合がございますが、外観上変化がなく、発熱体の破損状況を外観で判断することができない場合もありますので、ご了承ください。

廃棄する際は

- 廃棄時は、各自治体の定める方法に従って処理してください。

対応器具

出力によっては調理できない場合もあります。



※オールメタル対応 IH 調理器具ではご使用いただけない場合があります。

マレーシア製

お問い合わせ先

株式会社

良品計画 www.muji.com

お客様相談室でんわ 0120-14-6404